

不動産フェア開催

Vol.191

オープンハウス

7/6(土)・7(日) 10:00~16:00

千歳市柏陽3丁目 4LDK

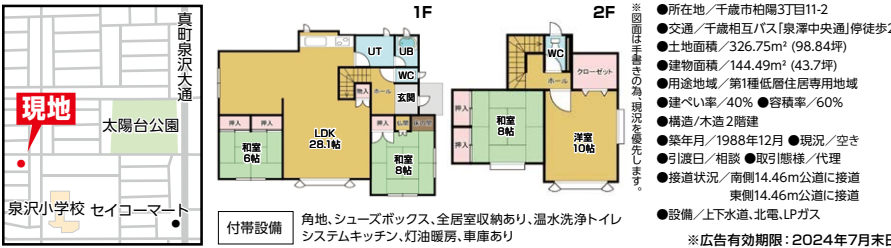
南向き角地に車庫付きの戸建て

販売価格 **1,630万円** (税込)
諸経費別途

■住宅ローン1,630万円 返済例
■頭金0円 ■ボーナス500万円
■金利0.7%・3年固定型35年返済の場合
毎月分 **30,343円**
(420回)
※このお支払い条件は、ご本人様の勤務先・年収・銀行との取引状況等によって変わります。
※ご購入資金等は係員にご相談ください。

おすすめポイント

- ・灯油FFストーブ使用・各階にトイレあり
- ・小学校や公園も近く、子育てに便利
- ・コンビニやスーパーも徒歩圏内



所在地/千歳市柏陽3丁目11-2
●交通/千歳相互バス(泉澤中央通)徒歩2分
●土地面積/326.75㎡(98.84坪)
●建物面積/144.49㎡(43.7坪)
●用途地域/第1種低層住居専用地域
●建ぺい率/40% ●容積率/60%
●構造/木造2階建
●築年月/1988年12月 ●現況/空き
●引渡日/相談 ●取引態様/代理
●接道状況/南側14.46m公道に接道 東側14.46m公道に接道
●設備/上下水道・北電・LPガス
●設け/浴室乾燥機・エアコン
※図面は手書きの写し物です。詳細は現地を見てください。
※広告有効期限: 2024年7月末日

有限会社 一成不動産 TEL.22-6050 FAX.22-6051
千歳市千代田町4丁目8-3
http://1ssei.com/ 検索

恵庭市築浅住宅 新掲載!!

恵庭市福住町3丁目 4LDK

◆LDK17帖!ご家族でゆっくりくつろぎたい方にオススメです♪ **3,380万円**

◆恵庭駅徒歩8分の築浅住宅!
◆各居室収納つきで、ウォークインクローゼットも完備!



所在地/恵庭市福住町3丁目 ●交通/JR千歳線「恵庭」駅 徒歩8分 ●土地面積/173.94㎡(52.61坪) ●建物面積/108.47㎡(32.81坪) ●土地権利/所有権 ●都市計画/市街化区域 ●用途地域/第2種中高 ●建ぺい率/60% ●容積率/200% ●接道状況/北東側が幅8mの公道に15.24m接する ●間取り/4LDK ●構造/木造2階建 ●築年月/2022年5月 ●駐車場/2台分 ●現況/居住中 ●引渡/相談 ●学区/恵庭小学校 徒歩5分、恵明中学校 徒歩15分 ●取引態様/専任

HOUSEDO 家・不動産買取専門店 ハウスドゥ恵庭西
株式会社 中央商事 代表取締役 行澤 勇
北海道知事石狩(1)第8882号
TEL 0120-972-605 FAX 0123-21-9022
【営業時間】9:00~18:00 【定休日】不定休 【所在地】恵庭市有明町4丁目2-1

カトリーナ蘭子の勝手に夢診断

「カトリーナ蘭子 夢診断」のお時間です。人生の三分の一は眠りの世界と言われます。心地よい眠りの世界でみる夢の数々。空を飛び、知らない街を歩き、はたまた異星人との関わりまで、摩訶不思議なことが起こる夢世界。どうして夢をみるのか、解明されない部分も多いようですが、みた夢を、愛読している夢辞典で面白おかしく解説してみました。



夢のお告げ 空港のバスに乗り遅れる

(千歳市/飛行機の飲み物置きが浅すぎる さん)

親戚と家族みんなで空港に来ていて、お土産を各自見て周り購入している。私がレジに行ったとき店員から「お連れ様の落とし物ですか?」と聞かれ見ると、確かに親戚のおばちゃんの財布だった。お土産の会計を済ませ財布を受け取り、急いで搭乗口目指して走った。しかし飛行機の乗り場へ向かうバスが動き始めてしまった。乗車している人たちは乗り遅れて走っている私を見ていたが、それでもバスは止まらずそのまま行ってしまった。それでも諦めず走り続けて…目が覚めた。

本日のキーワード

- 【財布】** 財布を拾う→ちょっとしたお小遣いやまとまったお金を得る財布を落とす・なくす→損失や金運低下
- 【ショッピング】** 実際に購入する→運気の高まり。買いたいものが見つからず探し回る→チャンスを逃す
- 【空港】** 人生の転換期、状況の変化、進路や未来を占う重要なイメージ
- 【バス】** 近い未来の象徴、送迎バス→乗り合わせた人との物理的な距離感
- 【乗り遅れる】** 遅刻→責任感や生真面目さ、時間的な拘束感、夜更かしや不摂生の警告も
- 【走る】** 目標を達成できない走り→日常的に無理をしている、疲れている

まとめ 買い物をしてなくした財布が戻ってくるところから、もしかしたら親戚のおばちゃんがお小遣いをくれるのかも。親戚のおばちゃんは遠くにお住まいで、簡単には会えない状況なのではないでしょうか。日常的に無理をしていることがあるかもなので、夜更かしや不摂生には注意してくださいね。

生活が楽しくなる DIY+

ディーアイワイ プラス

和室縁側にベンチタイプの『ミニウッドデッキ』を作る。



★我が家のお向かいには酪農家で広大な牧草地があり、両側は裏通りまで通して空き地なので、日の出から日の入りまで太陽が優しく注ぎ、心地良い風が通り過ぎて行きます…なんて清々しいのでしょうか。こんな環境にいると『天地の創造者』に感謝したくなるのは自然です。それを直に感じたくて自室の和室縁側に『ミニウッドデッキ』を作ってみました。

【使った材料】 カフェ板(杉板30×200×2000mm)3枚、松製材(三尺根太4本、六尺貫4本、六尺小垂木2本)、木部保護用塗料(ウォルナット、チーク)又はデッキ用オイルステイン、セメントレンガ(束石)6個、L型留め金具、他 **+感謝の気持ち!**



【製作ポイント】 ①デッキと縁側が同じ高さになるように地面を平らにし、束石の下に砂利を敷き踏み固める事で、束石の沈下を防げます。②束石はセメントレンガにドリルで穴をあけ、L型留め金具をネジで固定。*コンクリート用のドリルビットと専用エビプラグをお勧めします。③床板(カフェ板)は重量があり、板の両側に『凹凸目隠し加工』が施されているので、ずれ難く置くだけで安定感があります。*雨や雪が多い時に床板を外して片付けられるのがメリットです。

▲雨や雪が多い時は床板を外して片付ける事ができます。
▶セメントレンガにL型留め金具をネジで固定したオリジナルの束石。支柱が直接地面に触れないので、劣化を防げます。



▲床板の隙間で「オツネトンボ」が多数寄り添って越冬中。



▲厳冬期を耐え忍んだ忍耐力にとっても励まされました。

【冬のデッキにまさかの珍客】 冬季間は積雪を避けてデッキ床板を重ねていますが、春が近くなって床板の隙間を見ると、越冬中のオツネトンボを多数発見しました。冬眠ボケなのか指で掴んでも逃げようとはしません。数日後、好奇心旺盛なアライグマ2頭が来てデッキ床板を倒してしまい、隙間にいたオツネトンボたちに悲劇が…なんということでしょう。